



聖書 マルコ 1：40-45

「ふれてくださいる主」

さて、ツアラアトに冒された人がイエスのみもとにお願いに来て、ひざまずいて言った。「お心一つで、私をきよくしていただけます。」イエスは深くあわれみ、手を伸ばして、彼にさわって言われた。「わたしの心だ。きよくなれ。」すると、すぐに、そのツアラアトが消えて、その人はきよくなった。そこでイエスは、彼をきびしく戒めて、すぐに彼を立ち去らせた。そのとき彼にこう言われた。「気をつけて、だれにも何も言わないようにしなさい。ただ行って、自分を祭司に見せなさい。そして、人々へのあかしのために、モーセが命じた物をもって、あなたのきよめの供え物をしなさい。」ところが、彼は出て行って、この出来事をふれ回り、言い広め始めた。そのためイエスは表立って町の中に入ることができず、町はずれの寂しい所におられた。しかし、人々は、あらゆる所からイエスのもとにやって来た。 マルコ 1 : 40-45

ツアラアトにおか冒ひとされた人

ツアラアトって
どんな病気だろう？

ツアラアト

レプラ

らい病人

旧約聖書のヘブル語“ツアラアト”、
新約聖書のギリシヤ語“レプラ”は、
新改訳聖書の第二版までは、
「らい病人」と訳されてきた。

ツアラアト

レプラ

らい病人

しかし「らい病」は差別語とされ、
現在の正式病名は「ハンセン病」です。

「らい」を「ツアラアト」に変更要請

(国立ハンセン病療養所内にある
長島曙教会牧師の大嶋得雄師)

五年前から、新改訳聖書中のらい病、らい病人の「らい」という言葉をヘブル語原語の「ツアラアト」に改訂してほしいと要請していた。新改訳聖書刊行会編集委員の方々が慎重な研究、熟慮、同聖書を主に使っている教会への意見聴取をされて、このたび、「ツアラアト」に改訂することになったことを心から喜び、主に感謝をささげている。

ツアラアト

レプラ

ツアラアト

新改訳聖書の第三版では、
旧約聖書“ツアラアト”も、
新約聖書の“レプラ”も、

「ツアラアト」と音訳されています。

聖書のツアラアトは皮膚に現れるだけでなく、家の壁や衣服にも認められる現象であり、それが厳密に何を指しているかはいまだに明らかではありません。しかし、それは「何らかの原因により、人体や物の表面が冒された状態」を描写しています。

(第3版「あとがき」より)

病気としてのツアラアトは

「ハンセン病」と思われます。

※ 「らい病」は差別語とされ、

現在の正式病名は「ハンセン病」



ハンセン病で、足が悪くなり
物乞いをする人

ハンセン病は 皮膚や神経が 少しずつ 麻痺し、 損傷していく 伝染病



人に感染すると、主に、皮膚、
神経、粘膜組織を侵し、見た目
を損なうことがあります。

ハンセン病は、人の体内にハンセン菌が入ることにより感染する。咳、くしゃみによる飛沫や分泌物によって、人から人に感染しているのではないかと考えられている。

感染力は弱く、人に感染してからの増殖スピードもきわめて遅く、症状が出るまでに2年から10年（あるいは20年）かかる。



ハンセン病は、人の体内にハンセン菌が入ることにより感染する。咳、くしゃみによる飛沫や分泌物によって、人から人に感染しているのではないかと考えられている。

感染力は弱く、人に感染してからの増殖スピードもきわめて遅く、症状が出るまでに2年から10年（あるいは20年）かかる。



20世紀後半から、ハンセン病は薬で治療できるようになったけれど、昔は、不治の病とされ、うつさないように、隔離されたり、町はずれで、さびしく、暮らしていた。



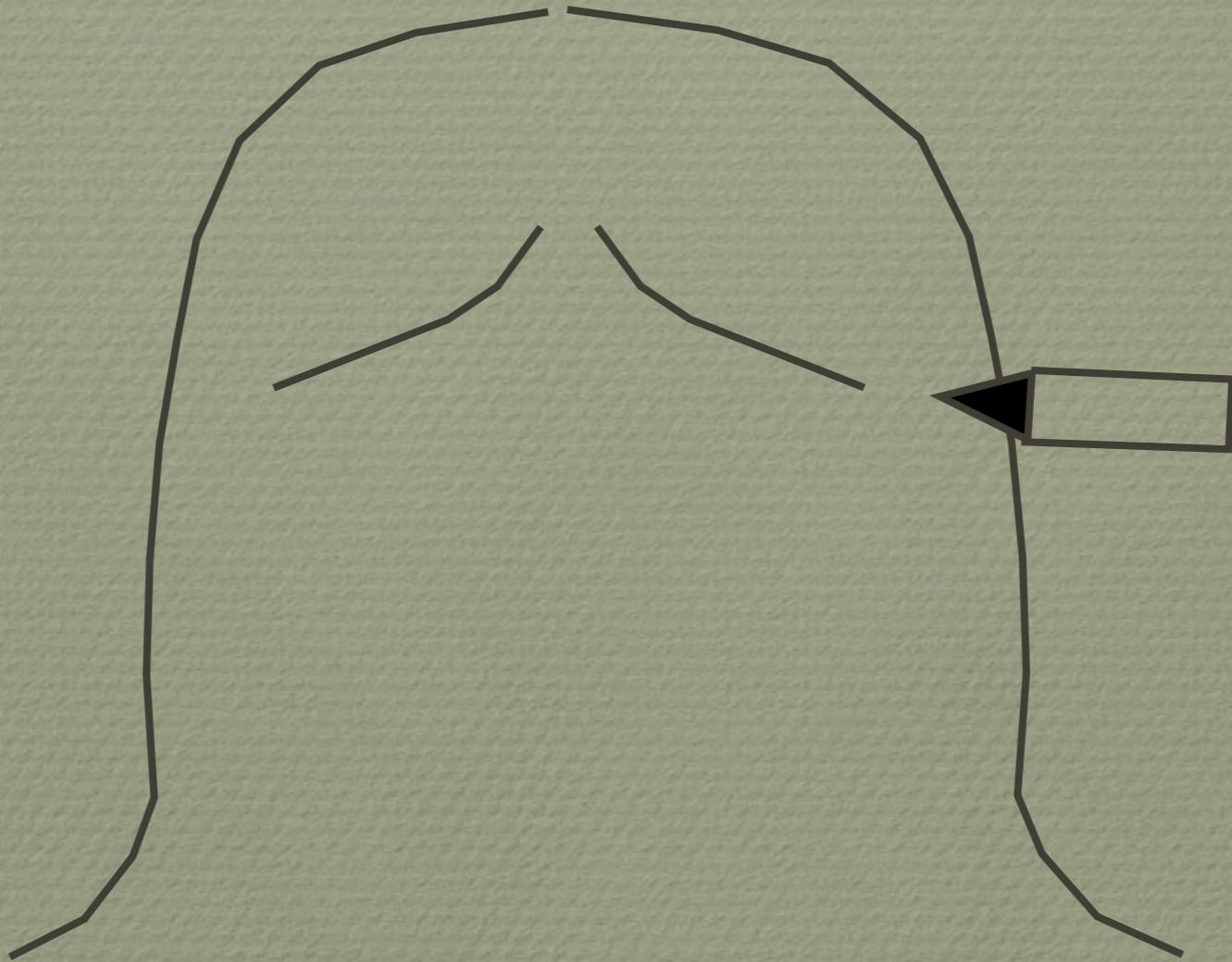
病が進むと、身体中、包帯だらけ
になってしまう。



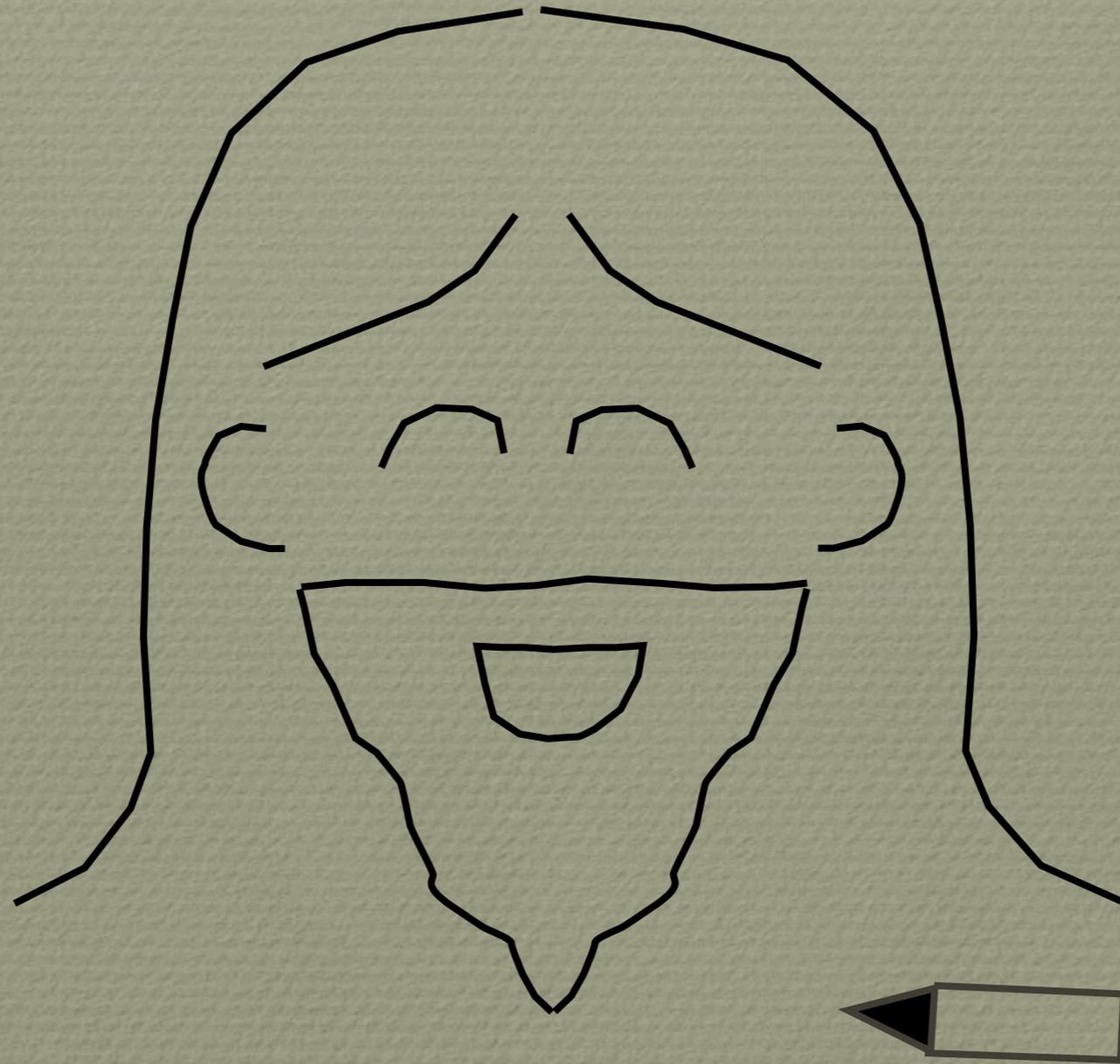
ここで、気分を変えて、
ちょっとお絵かきを。

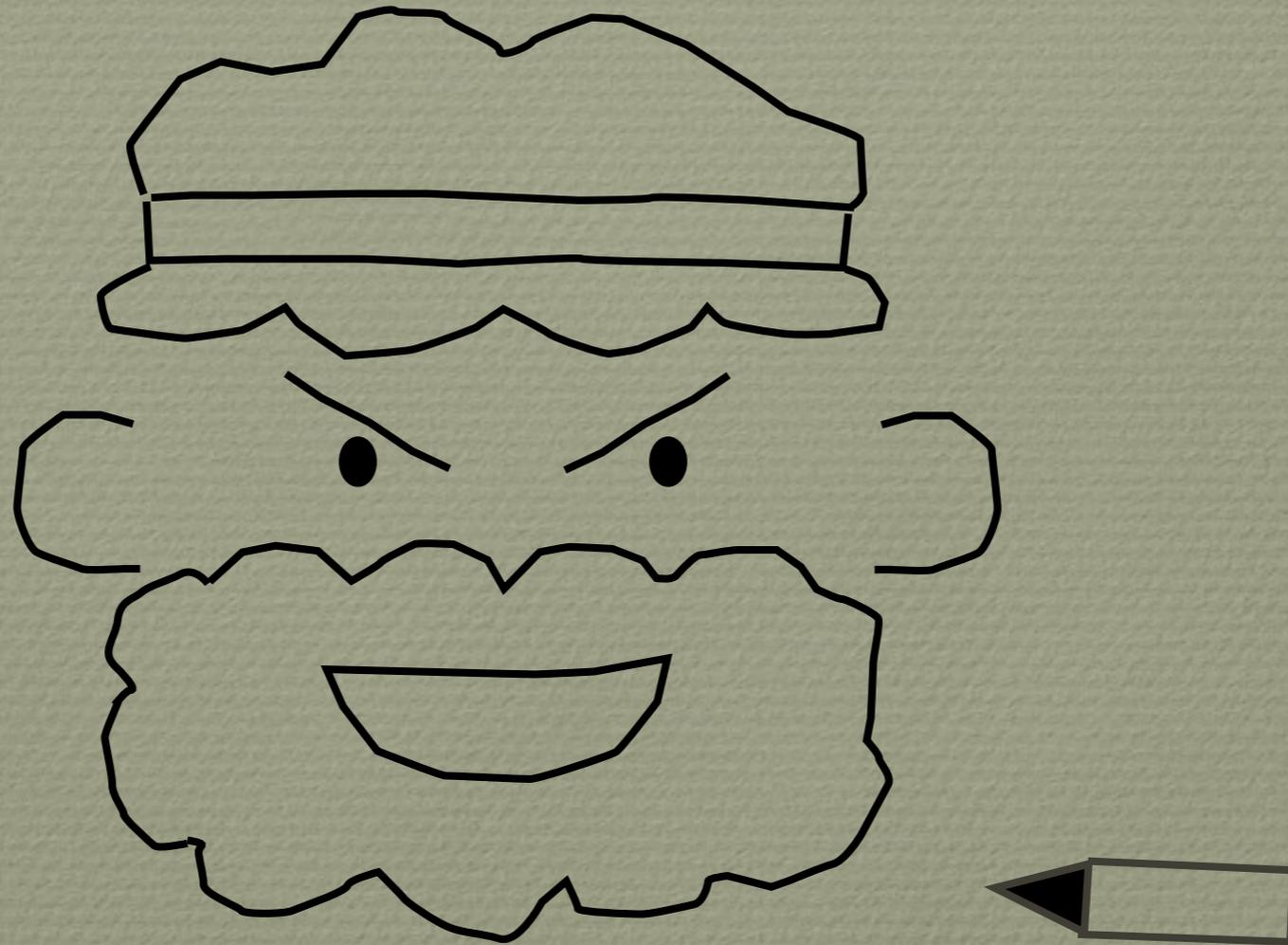


だ～れだ？



イエス様です。



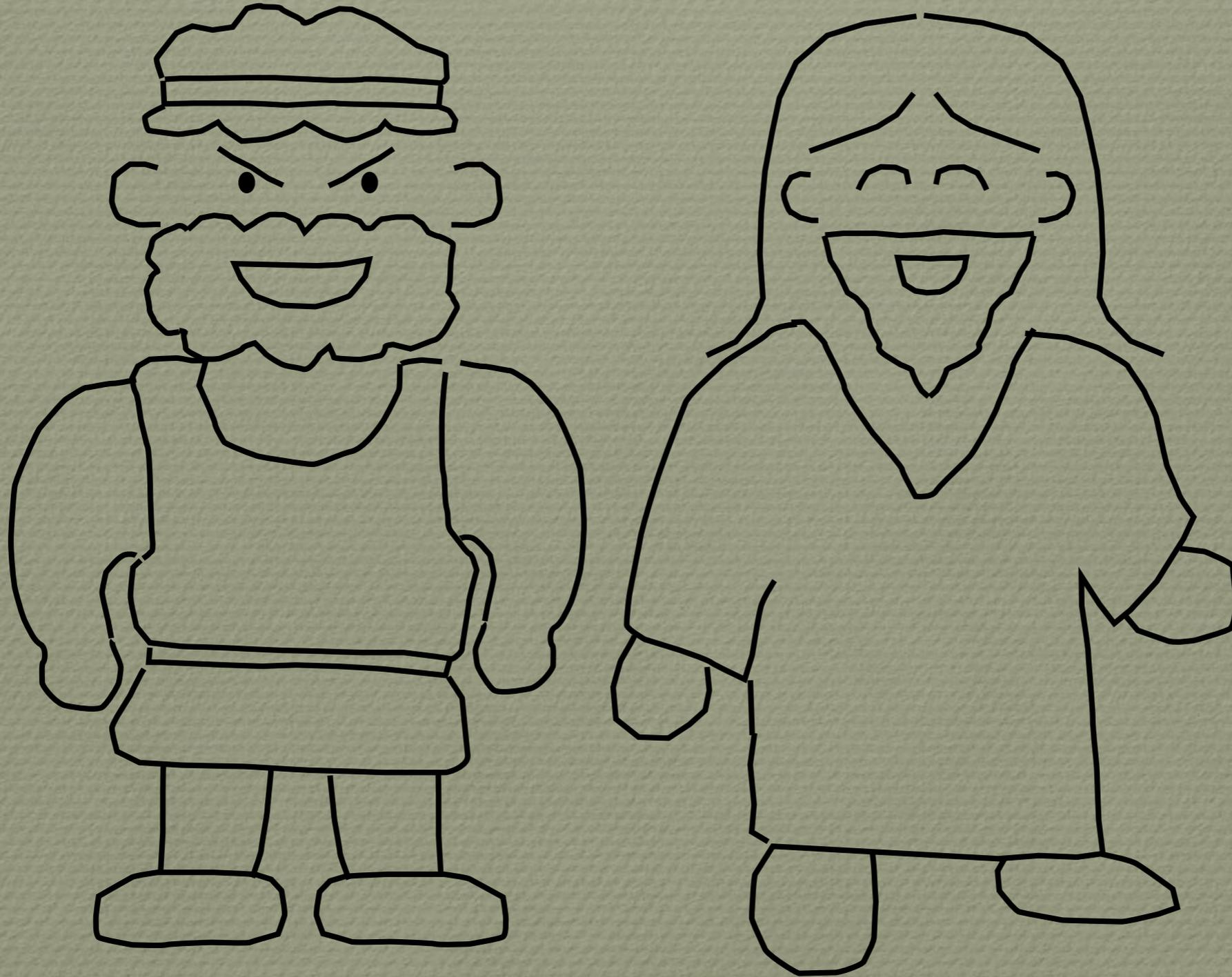


これは？

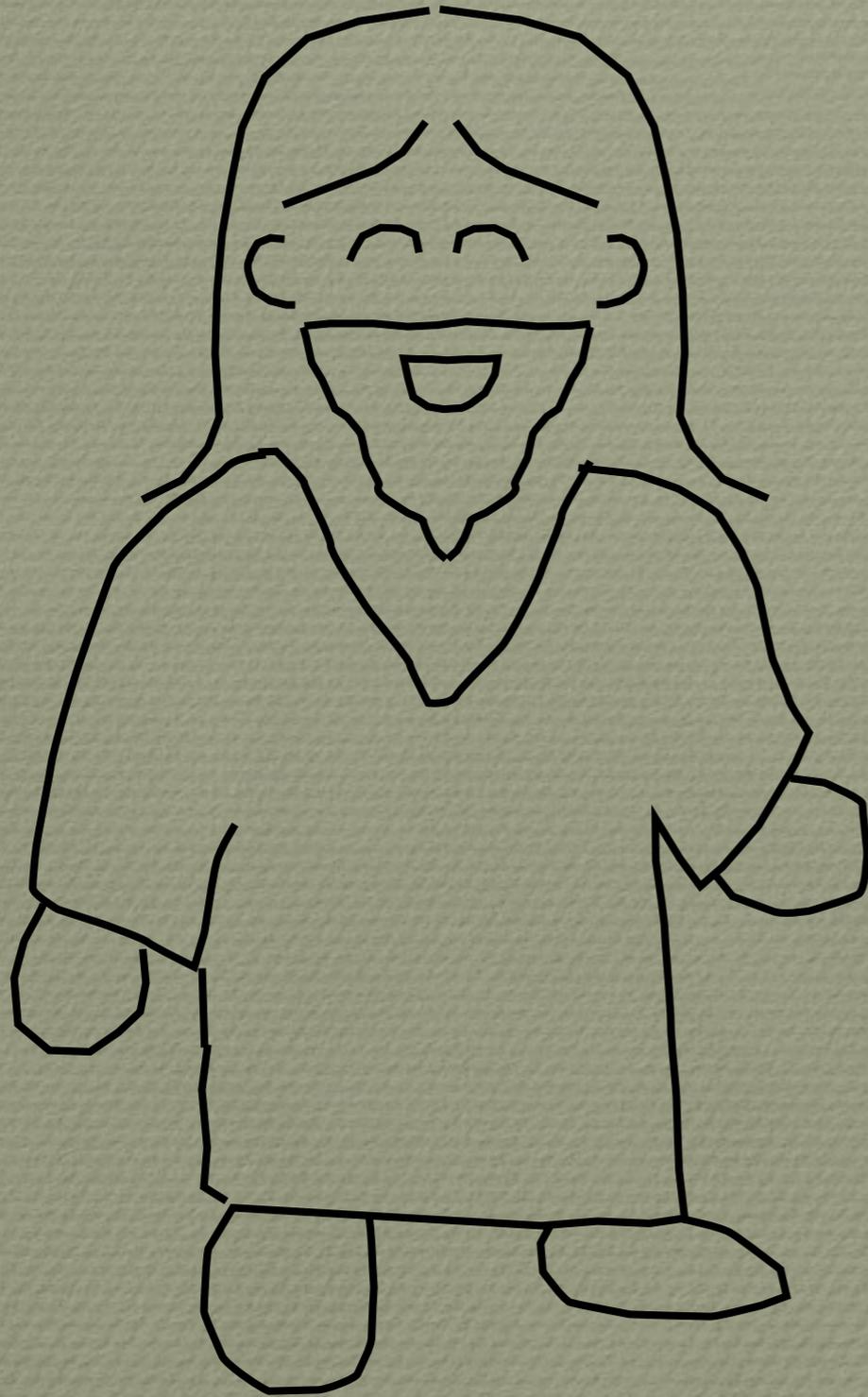
弟子のペテロ



イエス様は弟子たちと
旅をしていました。



イエス様は、福音を語り、



神の国が近づきました。
悔い改めて
福音を信じなさい。

悪霊を追い出し、



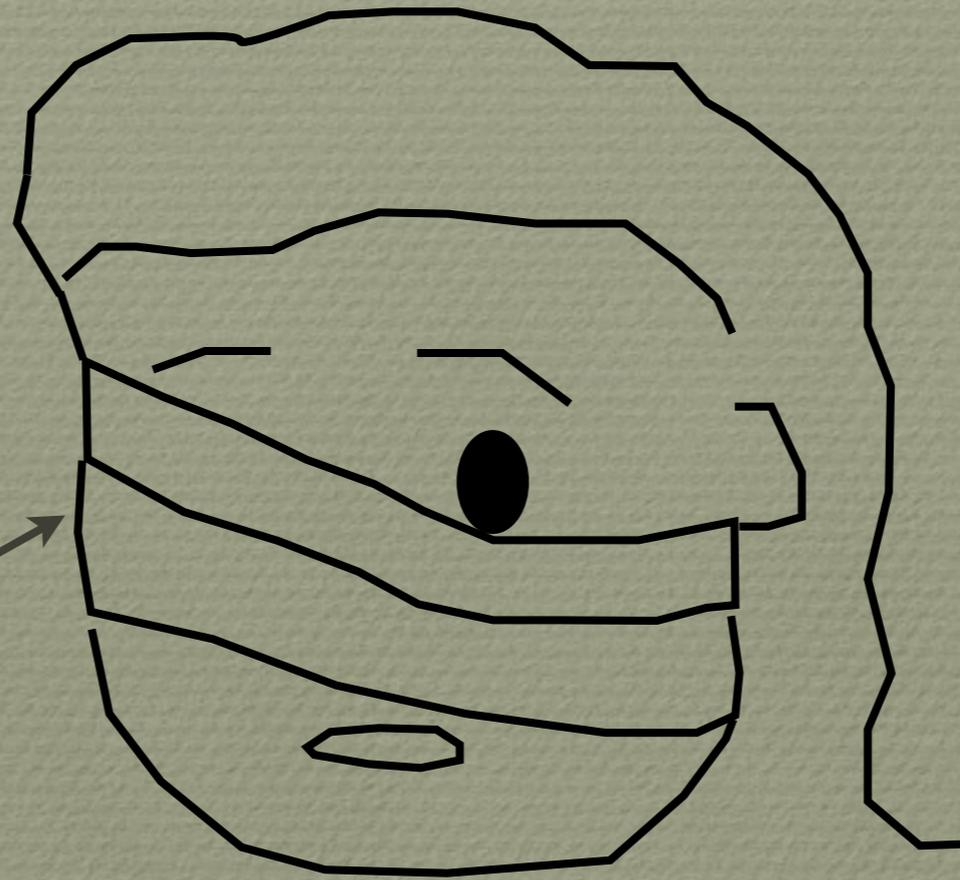
サタンよ。去れ。

病人を癒した



熱よ。さがれ。

イエスさまの来た町に、
ツアラアトの人がいました。



ほうたい
してる

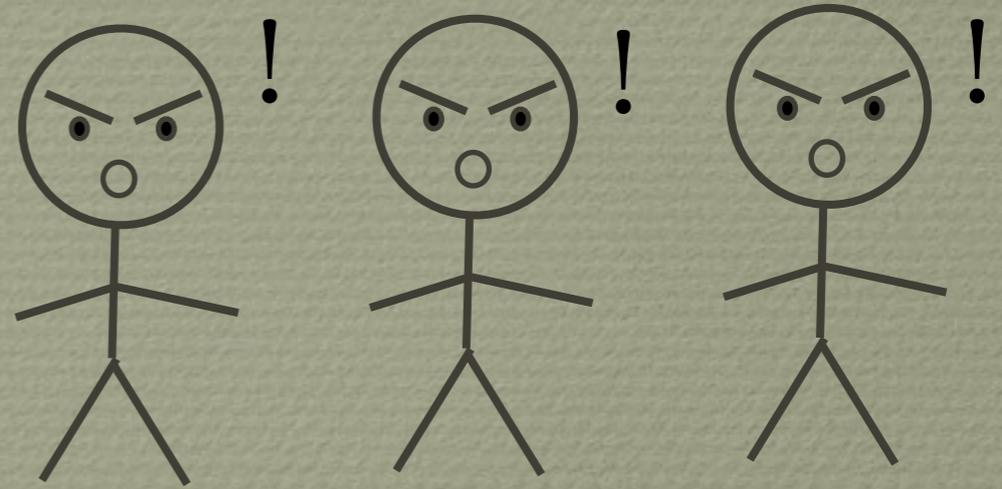
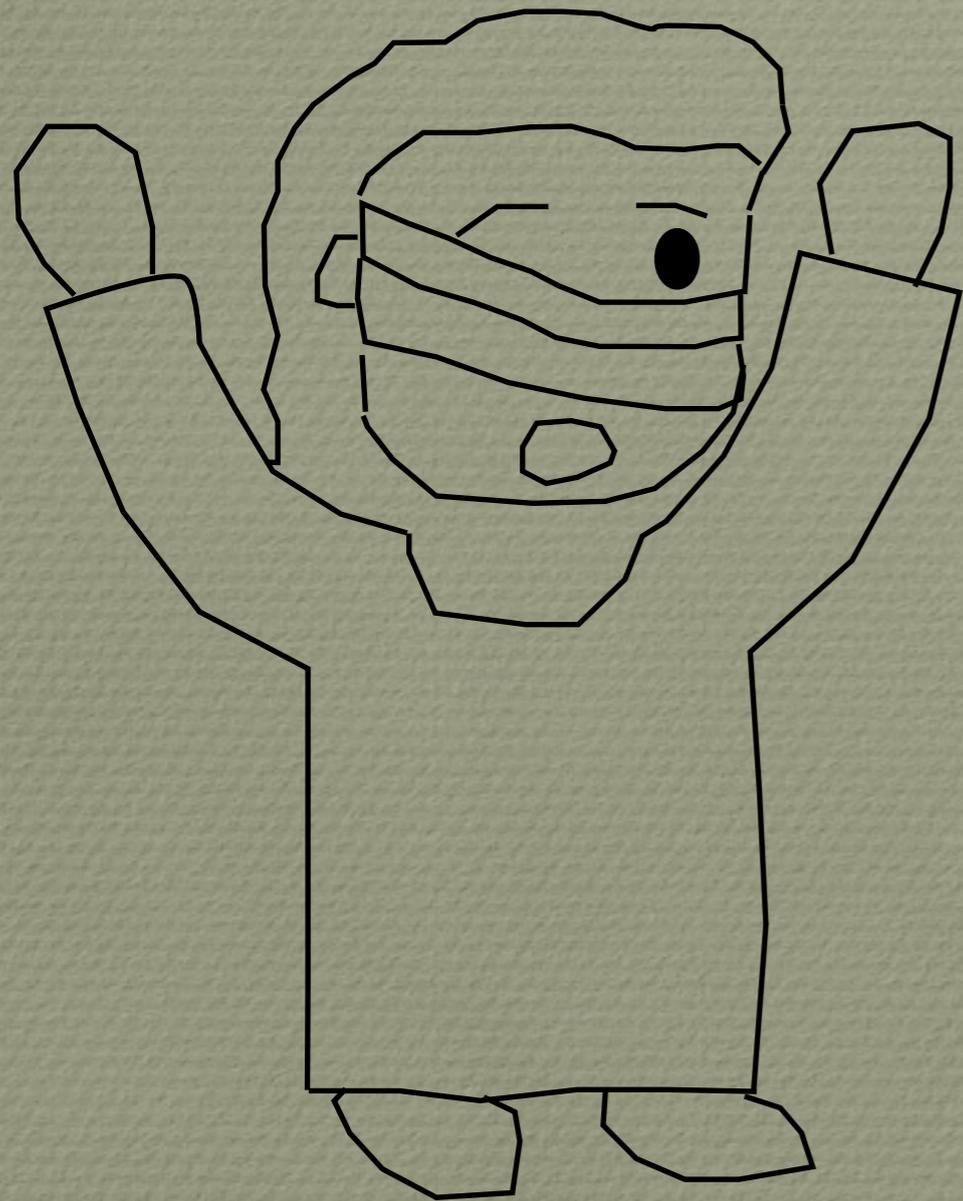
ツアラアトの人には決まりがある。

患部のあるそのツアラアトの者は、自分の衣服を引き裂き、その髪の毛を乱し、その口ひげをおおって、『汚れている、汚れている』と叫ばなければならない。

その患部が彼にある間中、彼は汚れている。彼は汚れているので、ひとりで住み、その住まいは宿営の外でなければならない。

レビ記 13:45-46

汚れている！

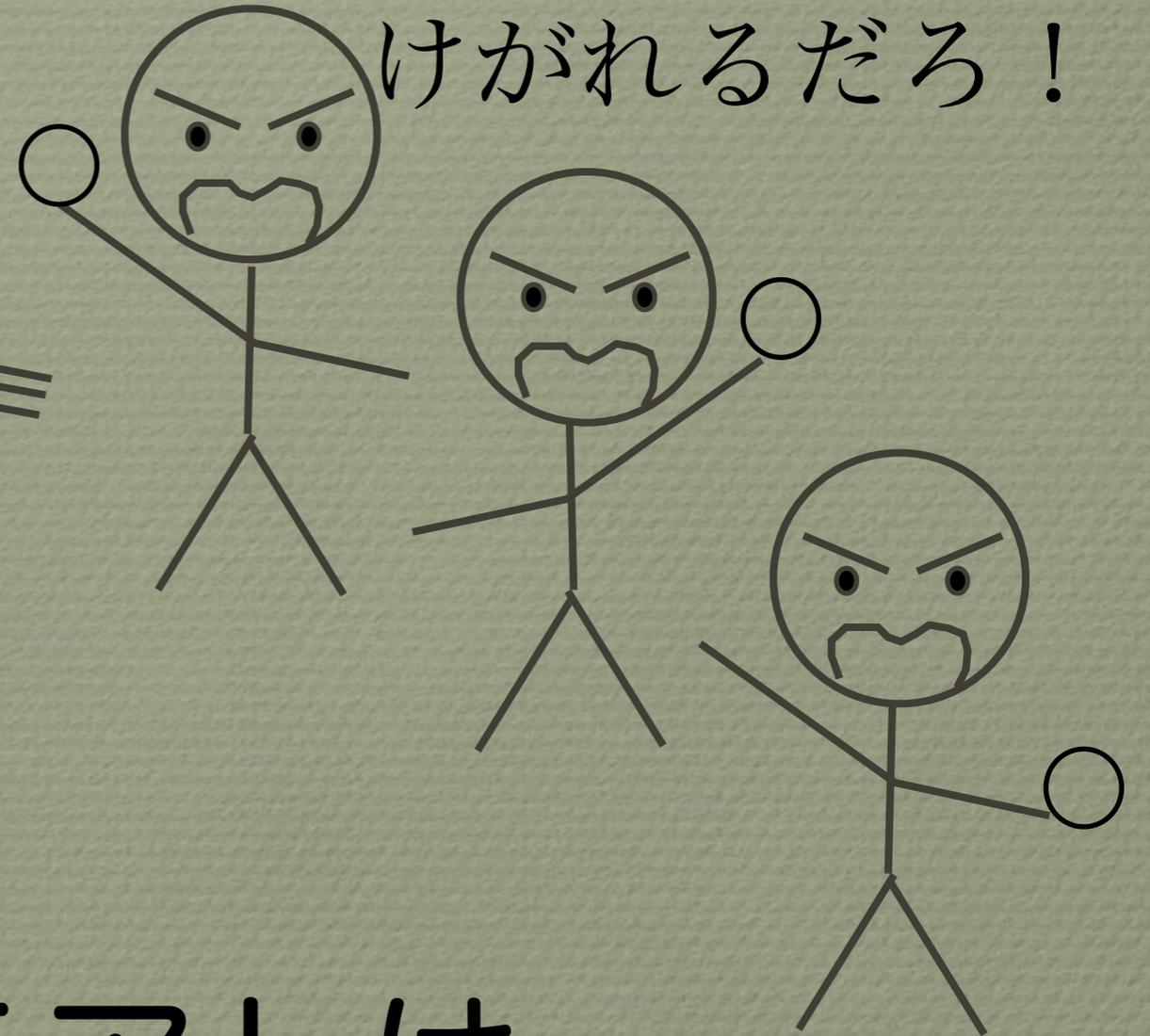


ツアラアトの人が町
に入るときには、
人々が警戒できるよ
うに「汚れている！
と叫ばなくては
なりません。



あっちいけ！

けがれるだろ！

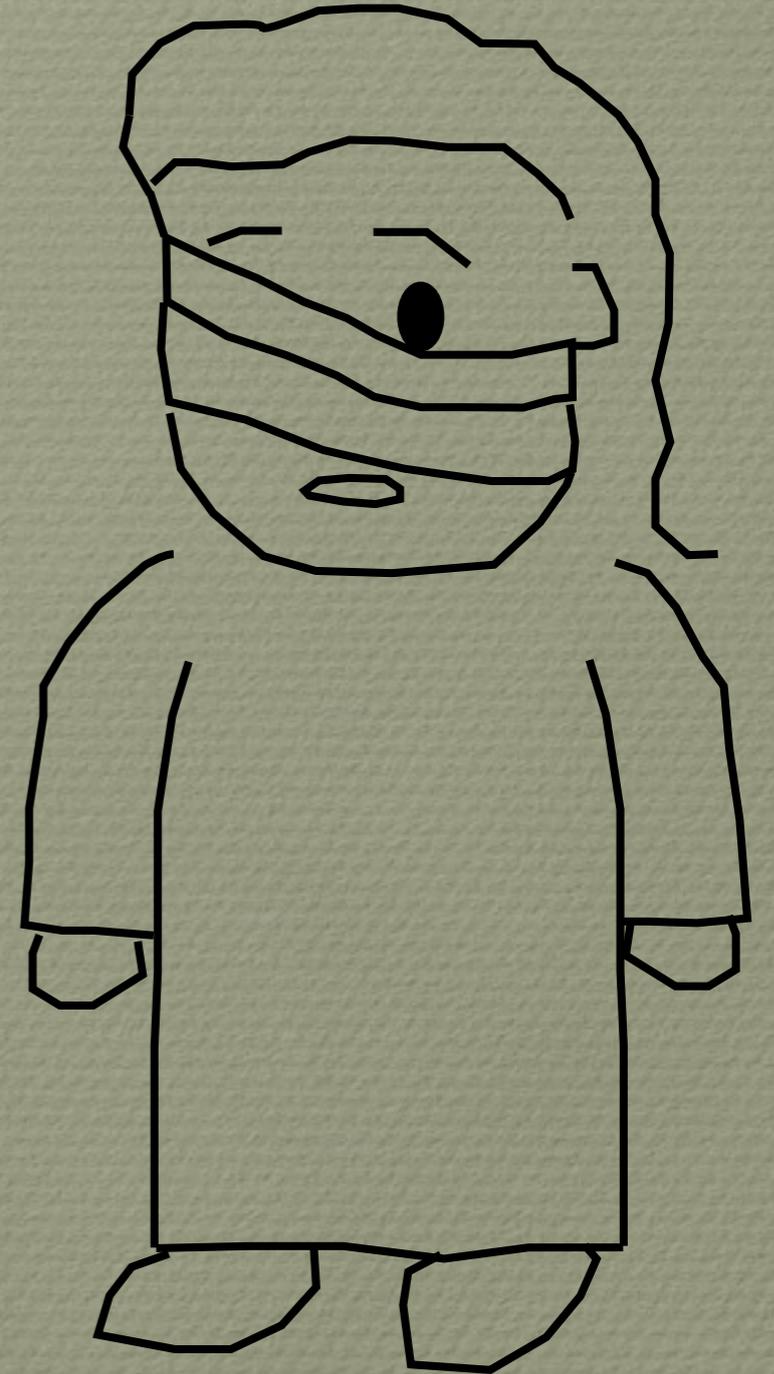
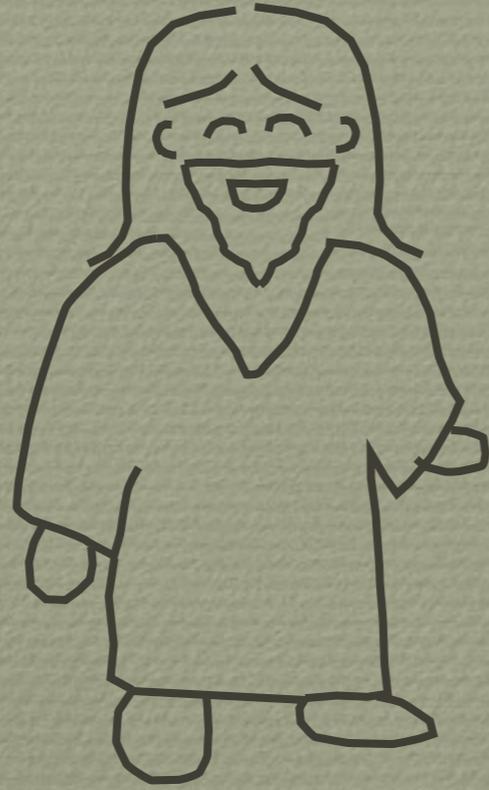


ツアラアトは、
嫌われていました。

病気なのに、
だれも優しくしてくれませんか



さびしいなあ

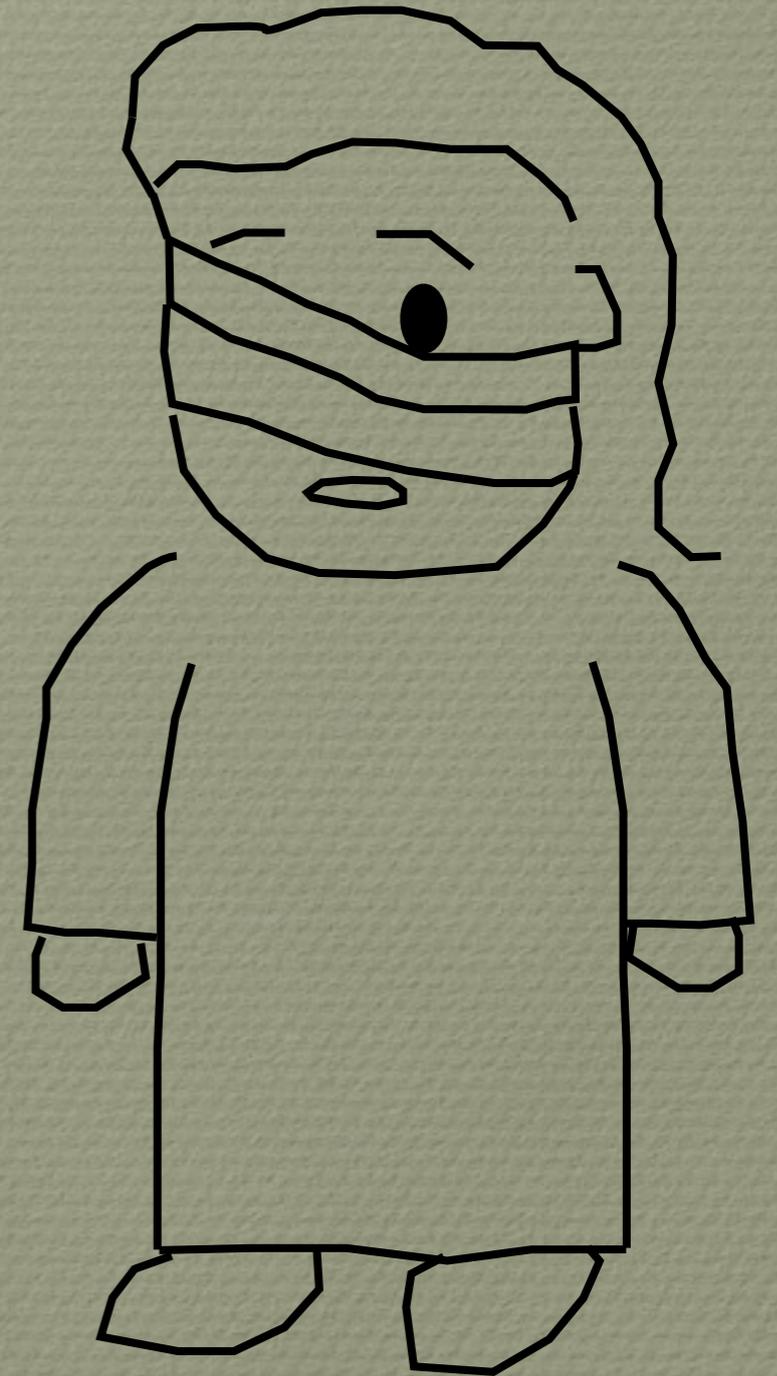


ツアラアトの人は
イエス様が来たのに
気がつきませんでした

あの方は、神の子だ。
あの方だったら…

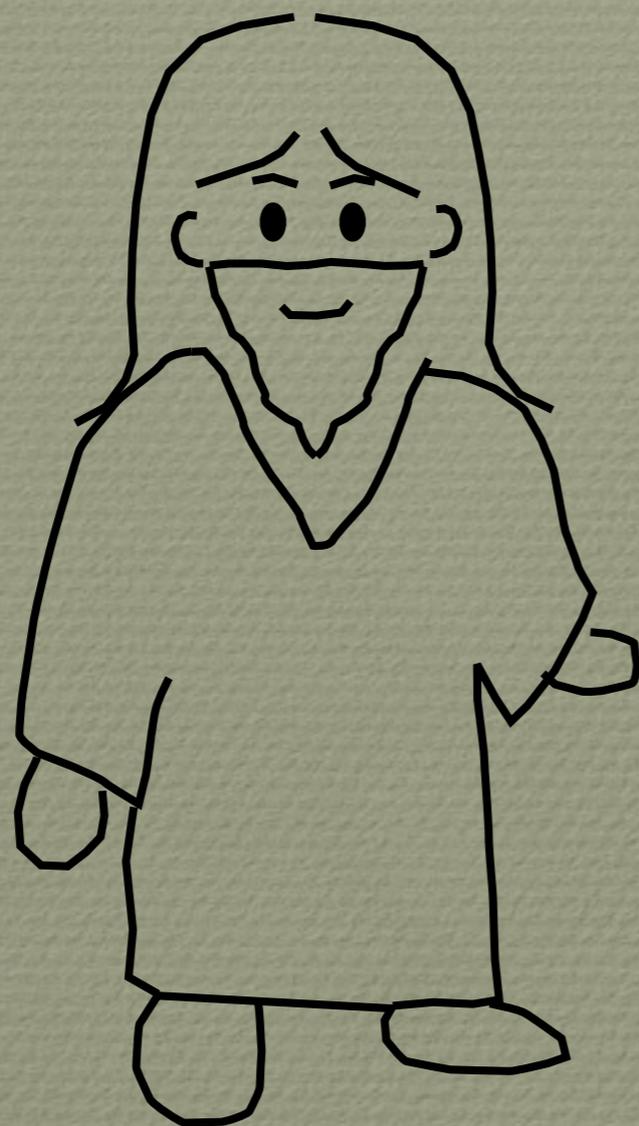


ツアラアトの人も
イエス様のうわさを
聞いていました

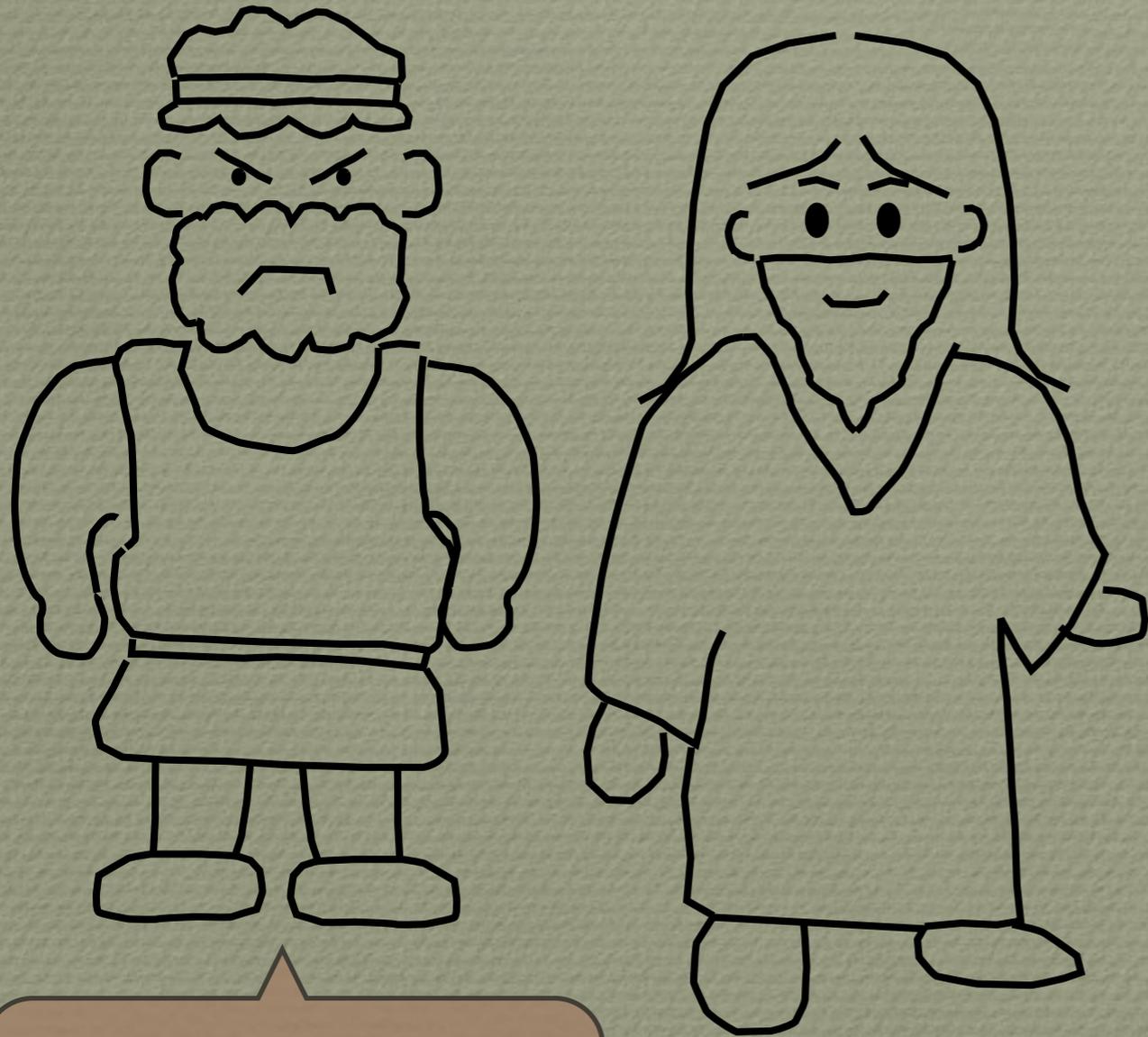


ツアラアト!
きをつけて

ツアラアトの人は
イエス様の前に
ひざまずきました



そしてイエスさまに おねがいした

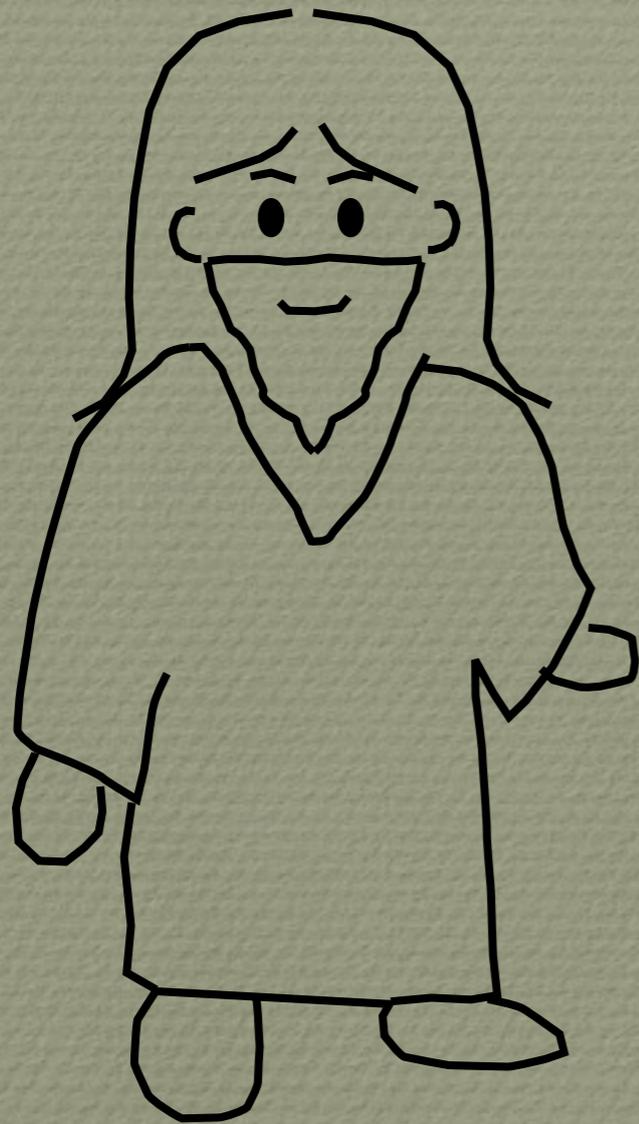


ふれたら
けがれますぞ

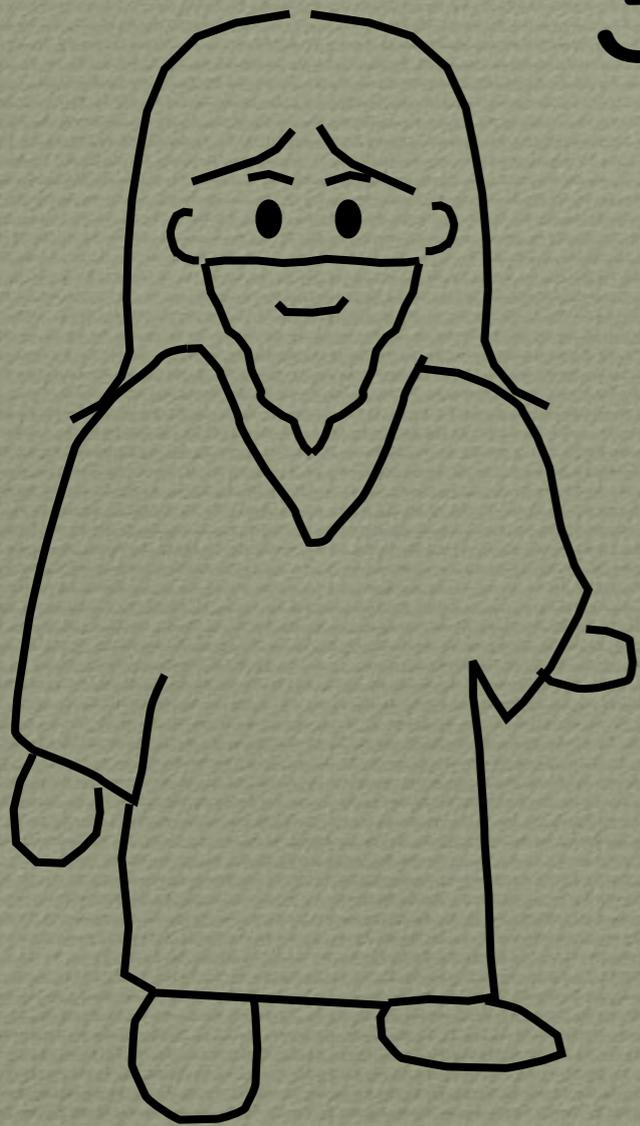
「おこころひとつで
きよめて
いただけます」



イエスさまが「きよくなれ」と言えば、必ずなおると思いましたが。
さて、イエスさまはどうしたのでしょうか？

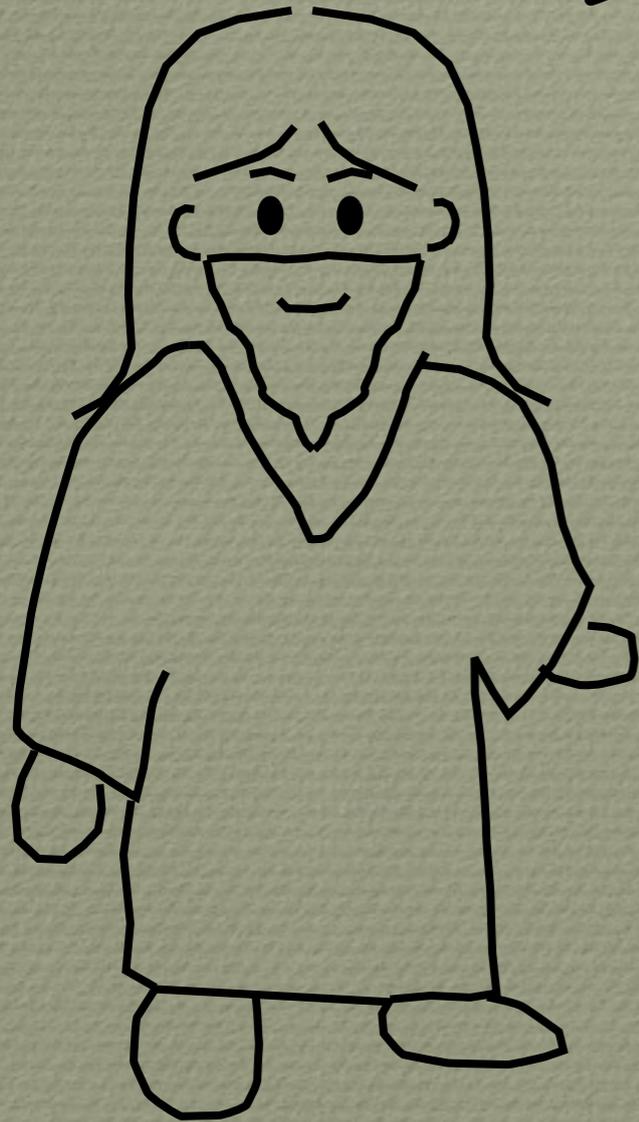


1. 「なおいれ」といった
2. 「あっちにいけ」といった
3. それとも…



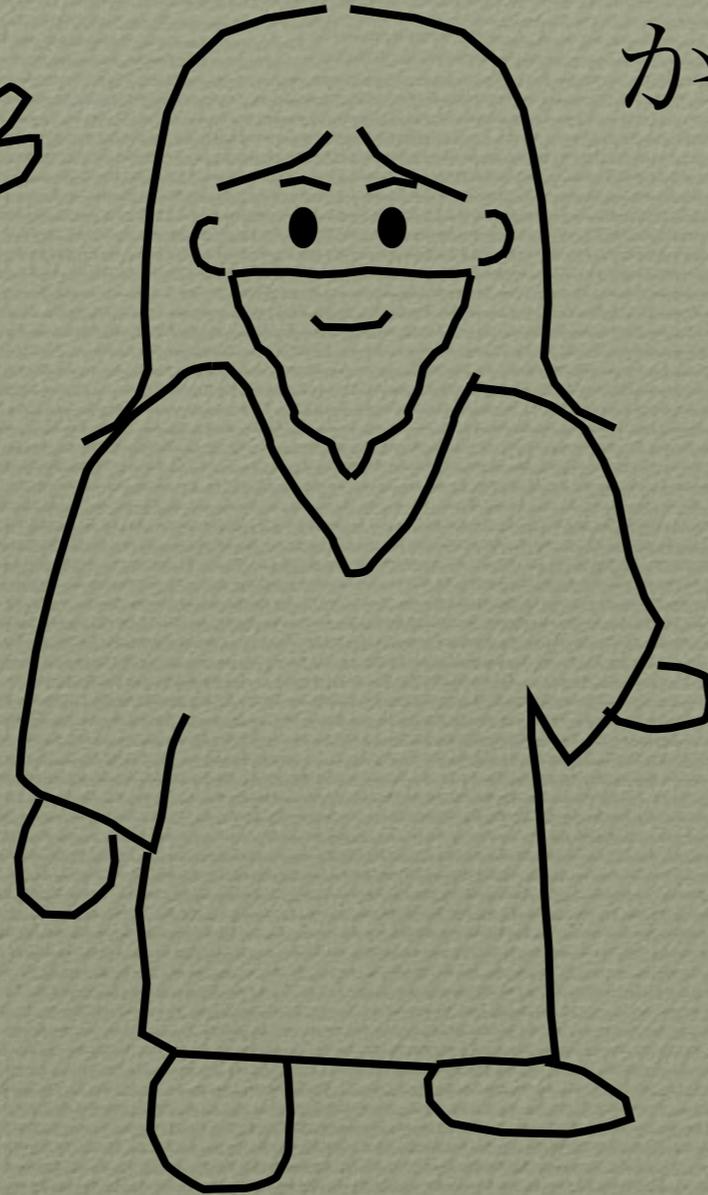
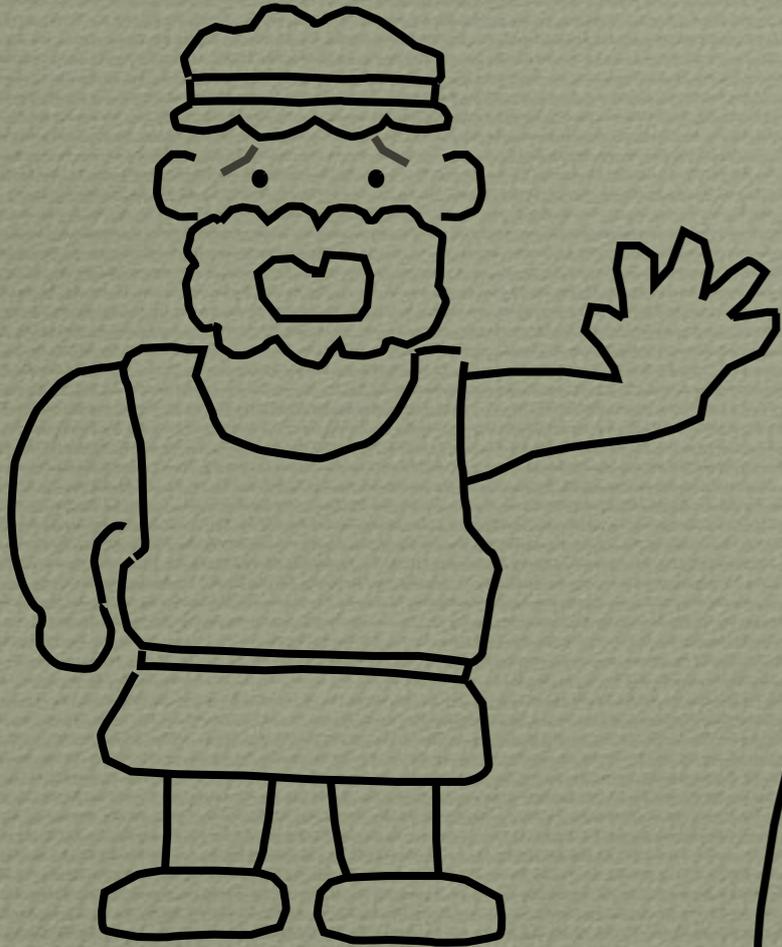
こたえ

イエスさまは…



ちよつとイエスさま！

ちかづいてきて...



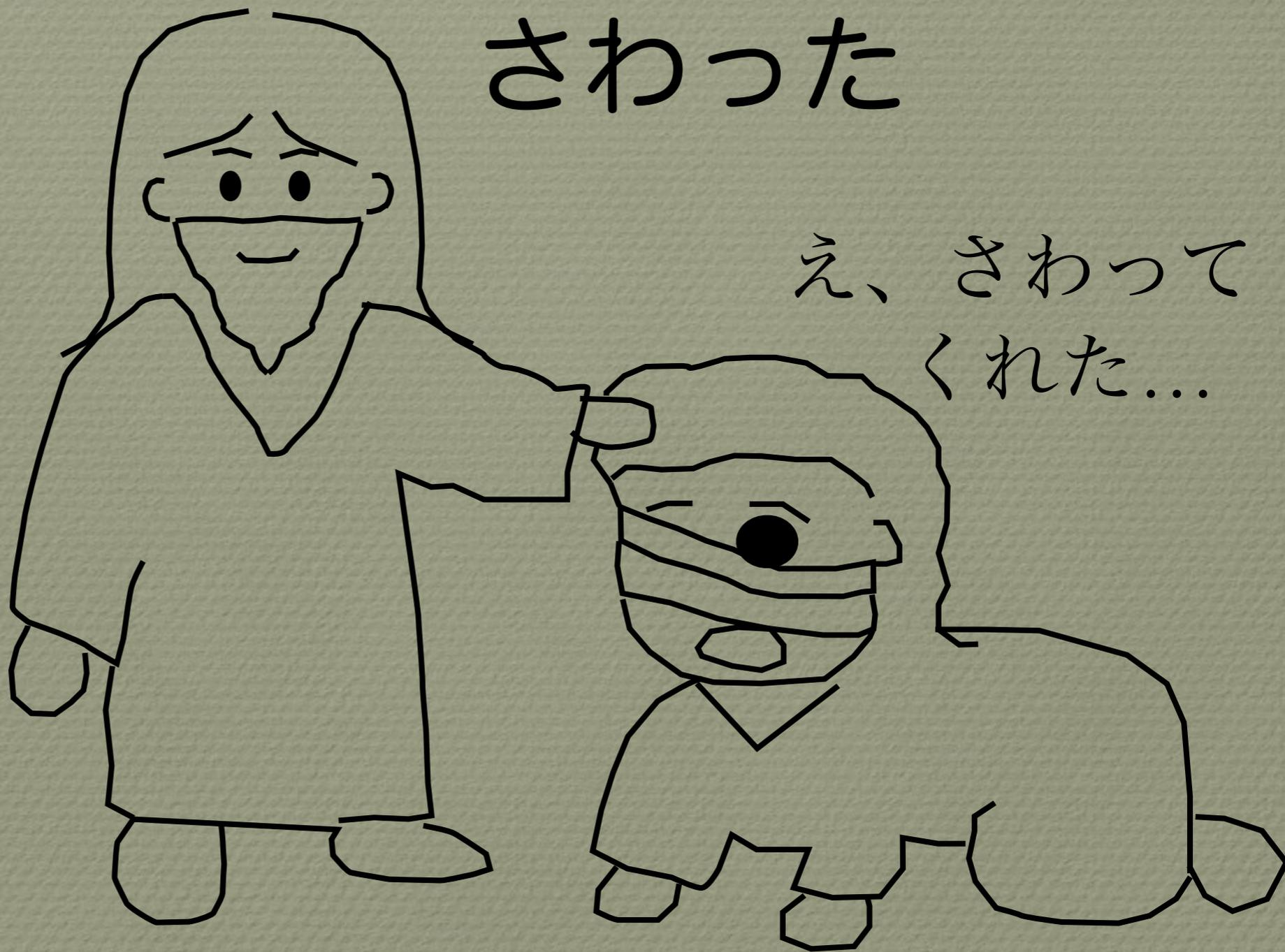
かわいそうに



あー、さわっちゃった！



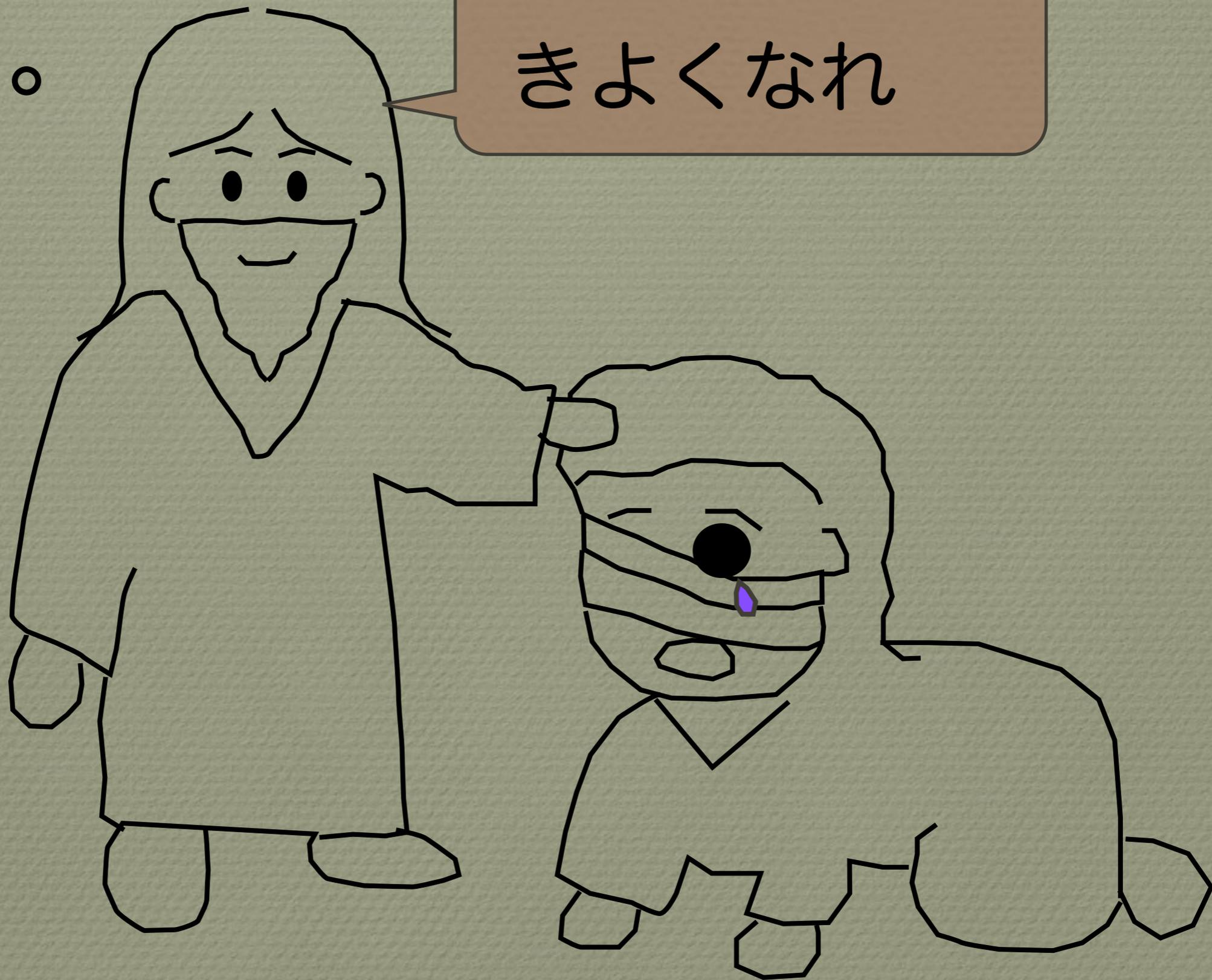
ツアラアトのひとに
さわった



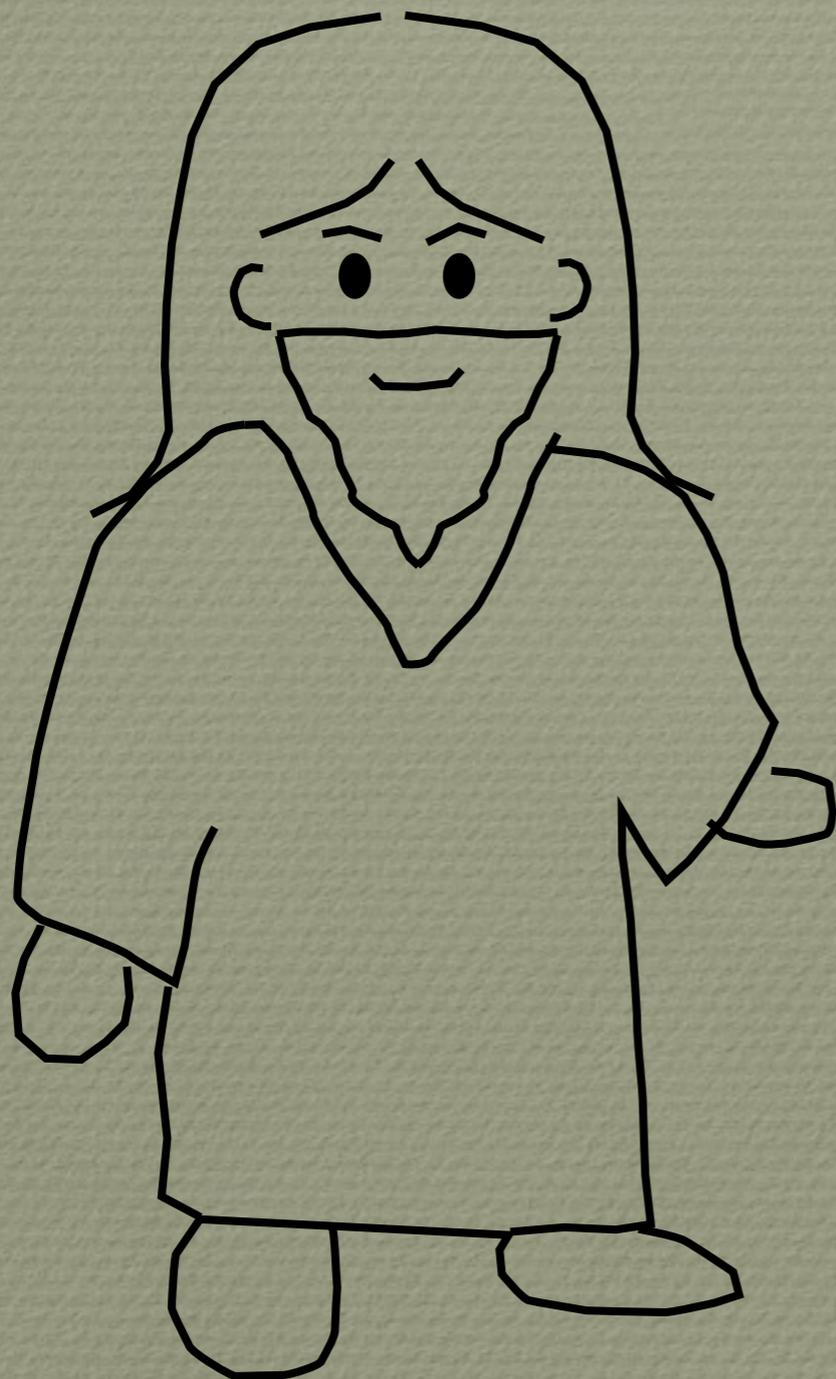
え、さわって
くれた...

そして
言った。

わたしの心だ
きよくなれ

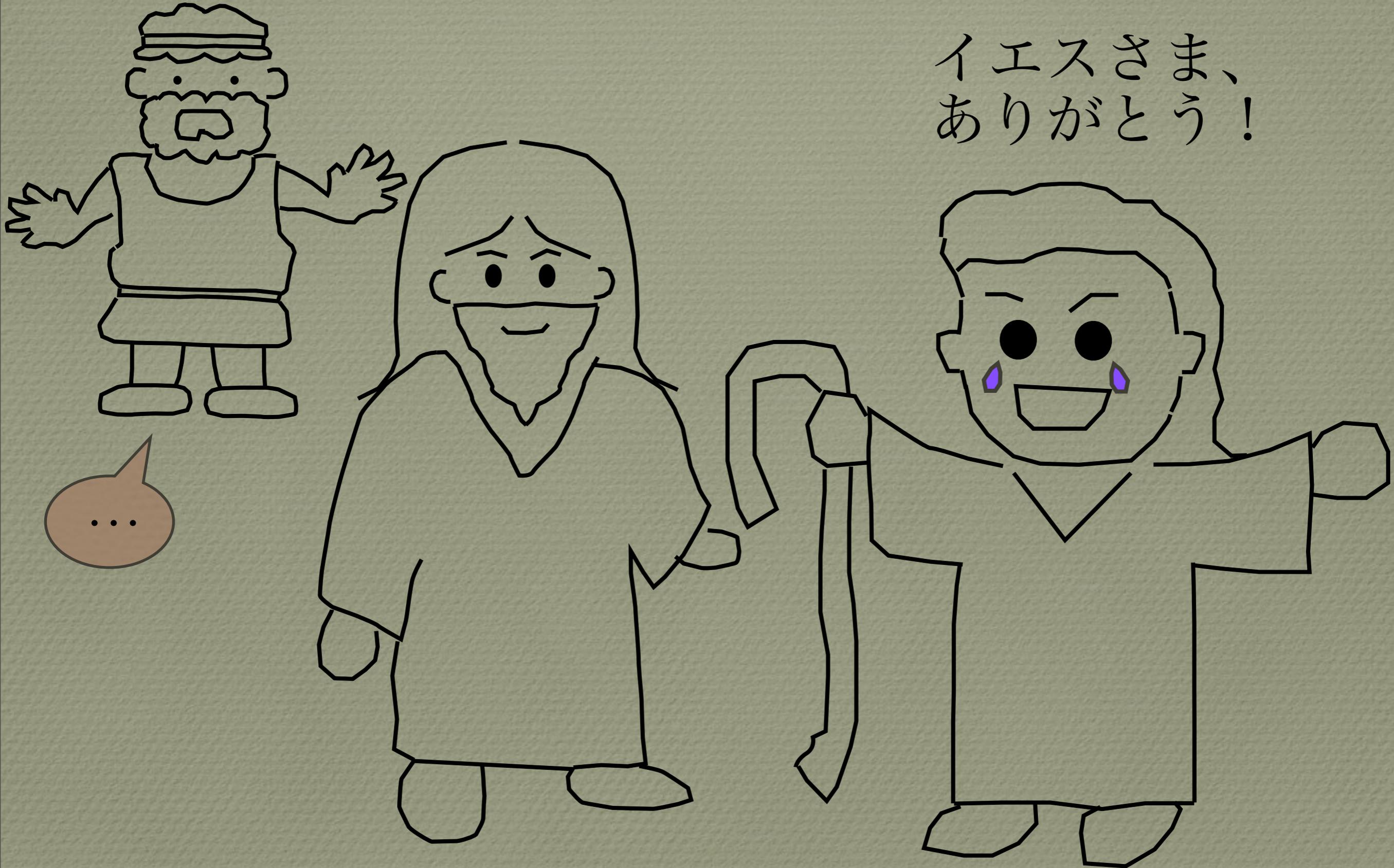


すると、げんきがでてきた



ツアラアトは、すっきりなおった！

イエスさま、
ありがとう！



からただでじゃなくて、
こころもいやされた。

イエスさまは
さわってくれた



イエスさまの愛で
心がいやされた。

ずっと、
さびしかった
イエスさまは
わかって
くれたんだ



イエス様は、
愛のお方。
自分を犠牲にして
人を救う。



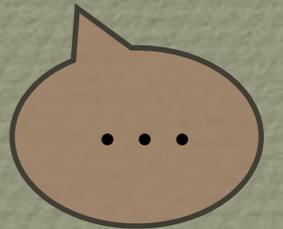
私たちには愛が乏しい。
実は心が汚れている。



ふれたら
けがれますぞ

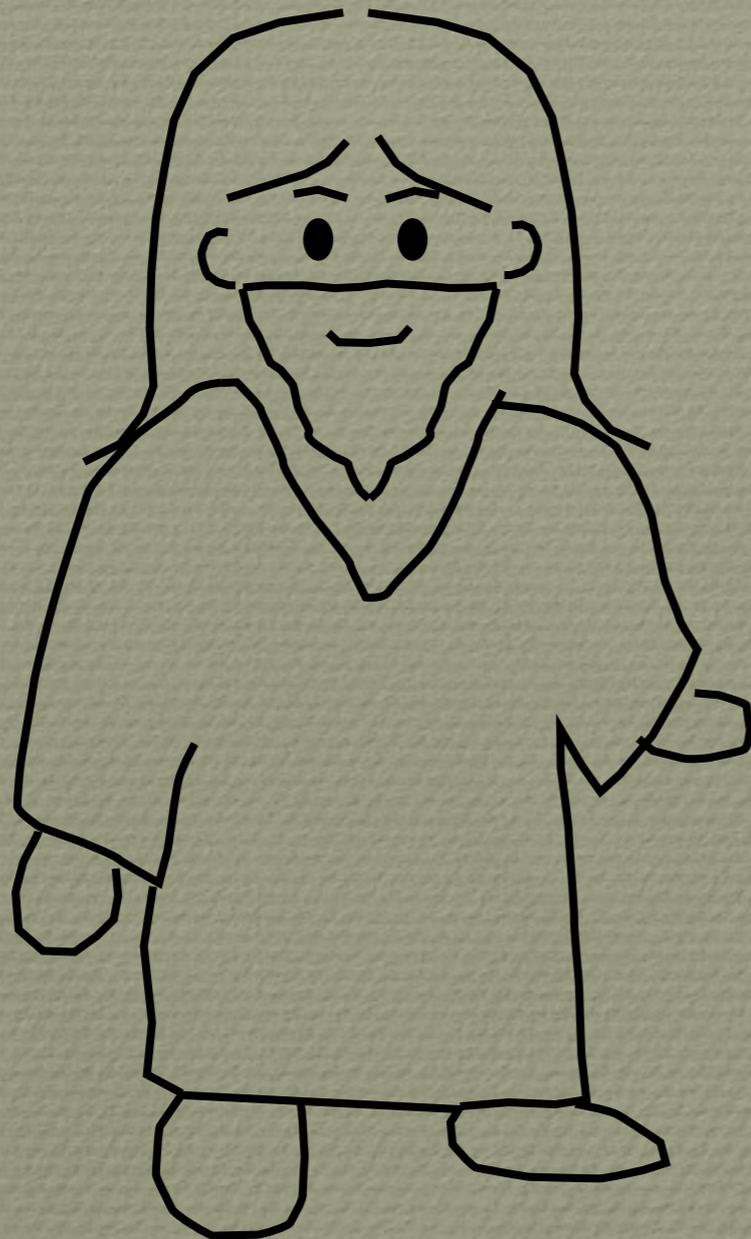


あー、さわっちやった！

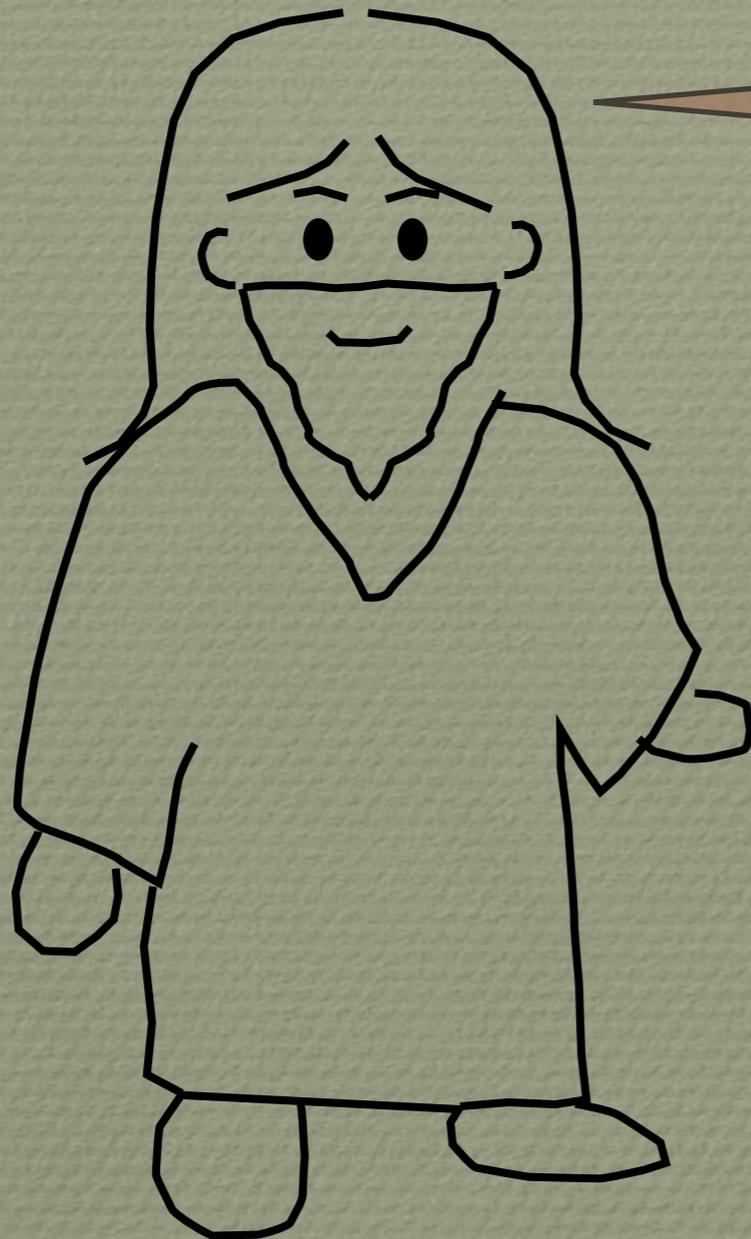


実はペテロもイエス
さまにおねがいをした
ことがある。

主よ。私のような者から離
れてください。私は、罪深
い人間ですから



このとき、イエスさまはペテロ
を弟子にした。



こわがらなくてもよい。こ
れから後、あなたは人間を
とるようになるのです。



イエス様の前にひれふし
罪をきよめていただこう

イエスは深くあわれみ、
手を伸ばして、
彼にさわって言われた。

「わたしの心だ。きよくなれ。」

マルコ 1:41

あなたの罪のために、
私は十字架にかかるのだ。

